

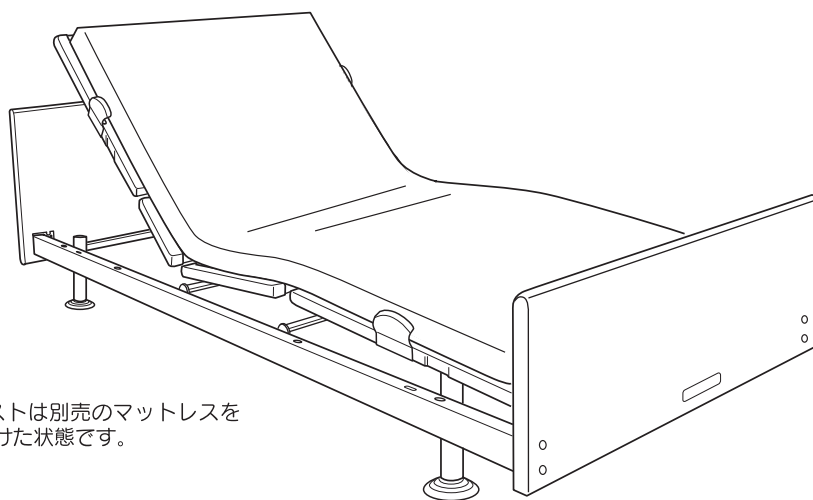
## 取扱説明書

# KQ-51300

## 介護用ベッド KQ-50000シリーズ

保証書別添

7F10720200A0



※イラストは別売のマットレスを取付けた状態です。

### まえがき

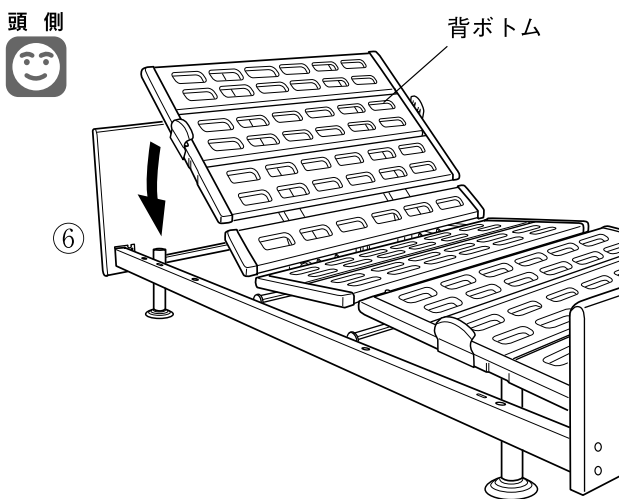
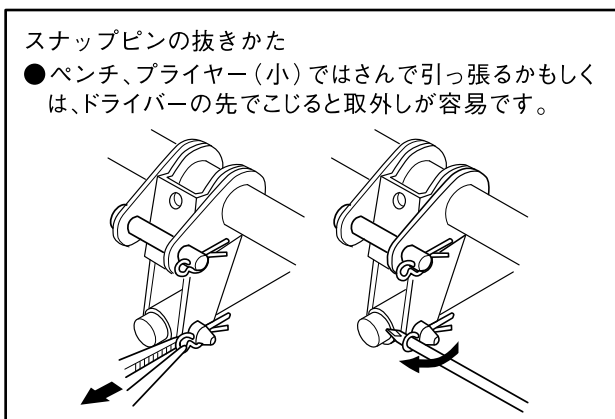
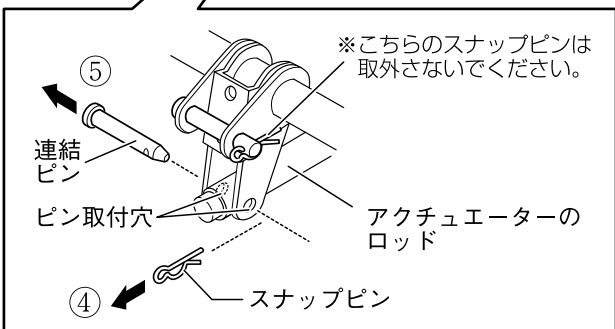
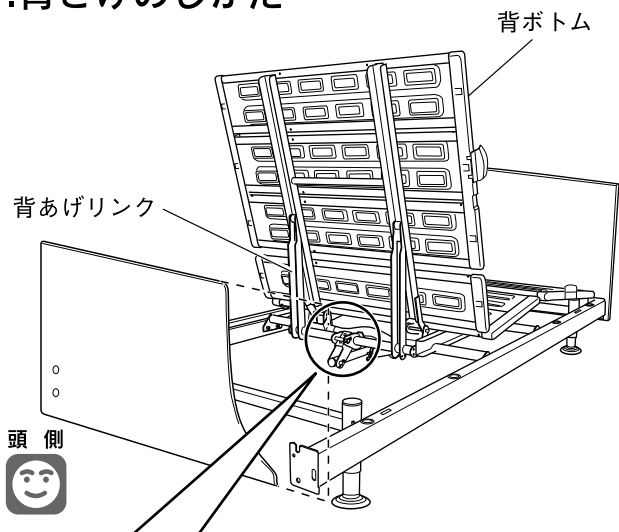
このたびは、介護用ベッド KQ-50000シリーズ (KQ-51300) をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」には、ベッドを安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています。

- ベッドをお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- ベッドで療養する方ばかりでなく、介護する方もこの「取扱説明書」をお読みください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- 動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。特別なものを除きこの「取扱説明書」では、表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。
- このベッドは日本国内専用です。海外では電源電圧が異なるため使用できません。

# 14 手動による背さげ操作 (停電・故障時などの対応)

## 1. 背さげのしかた



■停電時やベッドの故障により背ボトムがさげられなくなった場合、手動で背ボトムをさげることができます。背さげ操作は、以下の手順で行ってください。停電以外の理由で背ボトムがさげられなくなった場合、43 ページ「17 故障かな?と思ったら」に従ってチェックを行い、ベッドが故障している場合には、販売店もしくはパラテクノコールセンター (54 ページ参照) までご連絡ください。

### 注意

●作業は2人以上で行ってください。手や腕などをはさまれて、けがをするおそれがあります。

使用する工具 | ペンチもしくはプライヤー(小)

- ①ベッドの電源プラグをコンセントから抜いてください。
  - ②ベッドをご使用の方にベッドから降りていただき、寝具・マットレスなどをベッドから降ろしてください。
  - ③背ボトムと背あげリンクを支えてください。
  - ④アクチュエーター先端の連結ピンについているスナップピンを取外してください。
  - ⑤アクチュエーターのロッドを支えながら連結ピンを取外してください。その際、アクチュエーターのロッドを回さないでください。
- ※連結ピンを取外すと背あげリンクが自由に動くようになります。



●取外した連結ピンおよびスナップピンは復帰の際に使用します。紛失しないよう、保管してください。

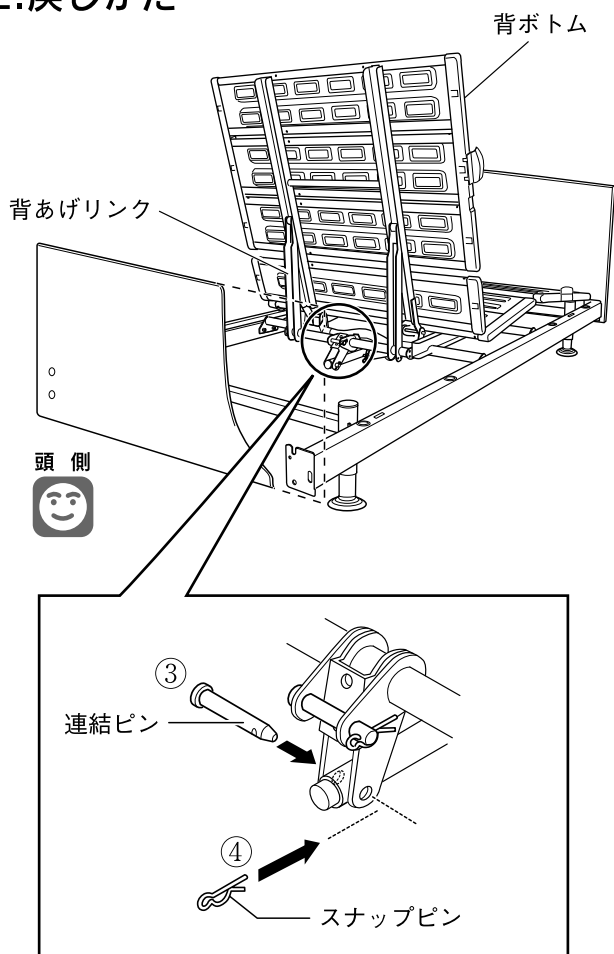
⑥背あげリンクを降ろしてから背ボトムをゆっくり降ろしてください。



●この作業を行ったときは、復帰作業を行って元の状態に戻すまで、電源プラグはコンセントから抜いたままにしてください。

# 14 手動による背さげ操作 (停電・故障時などの対応)

## 2.戻しかた



■停電の時には、電源が回復した後に、以下の手順で元の状態に戻し、27～29ページ「**10** 組立て後の点検」に従い点検を行ってください。

### 注意

●作業は2人以上で行ってください。手や腕などをはさまれて、けがをするおそれがあります。

使用する部品 | 取外した連結ピン、スナップピン各1本

- ①ベッドをご使用の方にベッドから降りていただき、寝具・マットレスなどをベッドから降ろしてください。
  - ②背ボトムと背あげリンクを持ちあげ、支えてください。
  - ③背アクチュエーター先端の穴と背あげリンクの穴の位置をあわせ、取外してあった連結ピンを差込んでください。
  - ④連結ピンが抜けないようにスナップピンを差込んでください。
  - ⑤ベッドの電源プラグをコンセントに差込んでください。
  - ⑥手元スイッチを操作して背ボトムを一番下までさげてください。
- ※背ボトムが15ページ「4. 背を動かしてみよう」のように動作することを確認してください。

### 警告

●連結ピンはしっかりと差込み、図のように裏面でスナップピンを確実に取付けてください。取付けが不完全な場合、ベッドが破損し、けがをするおそれがあります。

